	事務	等業年	占	凶書	態まつ	り実施事業				<b></b> 事連		☑ 課題	関連	ロポラン	
総合	23333 <del>166</del>		策			の健康			所		<b>教育</b> 委		課長名	北里	利朗
計画	3333 <u>555</u>		策	10		学習の推進	144 A = J= 111				上涯学		担当者名		由貴恵
体系	Ŕ	施策の	::::: <del>*****</del>	37		の啓発と参加		+日 #대   [50] =			図書館		(内線)	2532	果! ②
	予	算科目	-	会計 一般	<u>款</u> 10	項 目 5 8	_事業連番 10811	根拠 図書法令 図書	書館条例第5	条			コスト削減優	先度評価	i結果 ! ①
終	了、	開始年	三度	<b>V</b> 2	28年度	で終了[	□ 28年度から	5開始 事業	業期間 □単	年度のみ 口期	間限定	2単年度繰り 複数年度	区 (開始年度 (	₹ 18 ~	年度) 年度)
*	事彩	务事業	の概要		***************************************										
	事業	美の内容	容】	ェルす は 行い は 一 は 一 は 一 に で かいま かいま かいま かいま は 一 に で いいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま	タ"の の の で の で で で で で で た き き き き き き き き き き き き き	一環として実	施していたか 実施していたが 実施している 地震による が が が が が している が は が している が ま が ま が ま は は る に る に る に る に る に る に る に る に る に	バ、合併後、i ら。いずれも いず広範囲 総合センター い で の で の で の の で の で の で の で の の の の の	西合志館は毎 毎年中の参になりでいる でインション でインション 年度より指定	年10月末 加者があ 1や優秀作 びのため	i に開作 する。 i i に の i が、 ヴィ	催、ヴィーラ また、合併に 選定作業など ィーブル全食	ブル館は"合 こより市立小 ごの事務量が 官休館となっ	志市文化: 中学校の! 増加して! ている。[	図書館まつり
[ j	業務	その流れ	<b>1]</b>	告 『作.	品募集	』…小・中学									営、実施、報 ・作品集作成
					影式実	<del>"-</del>		ᄪᇔᄼᆉᅅᆑ	<b>*</b> 7 \						
ΙÌ	な	予算費	月】	¥区1負1	貞 (蔣	師謝金・副賞	1月17日 電流	州复 (材料縣	<b>5人</b> )						
			-	小中的	学生の	作品の応募に	は増加傾向だ	が、一般の応	募が毎年少	ない。募	集方法	まなどを検討	付する必要が	ある。	
Ţ,	意見	しや要望	望】	3333333333333	333333222223333333	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						
1	到	見状把	握の部	部()	DO.	PLAN)									
		8事業(				5/00左奔15年	**************************************	£4) (DO)		・拡充区		に引声して	1、マチム河3	41 /pt 111	
						貳(28年度に行 会・リサイクル 観望会・図書館							いる主な活動 により平成		より指定管理
室・ヴィ	マニ	ジックシ ブル図書	ノョ ─ ・ 書館 (詩	お昼 書感	の星空観 想文集等	観望会・図書館 等を募集)	クイズ・移動	図書館車公開な	さど) 者制				管理業者に		
									1						
ഹ	7T. I	計七两	(重殺	重要/	カ江動	具な主土地が	<b>16</b> )		(単位) 予算(	カナな描	Net on H	B efe			
(I)	103 ア	划1日1示	(尹/5)	尹未	/ノ(ロ男)	量を表す指標	ñ∕						託事業」に紛	合される	ため。
		事業開	催日数	汝				  -  -	日						
	ceccionario	(誰、	何を対	象に	してい	いるのか)*	人や自然資源	原等	②対1	象指標(対	付象の	大きさを表	す指標)		(単位)
市月	€								$\Rightarrow ^{\mathcal{T}}$	人口					<u>.</u>
(3)¥	子図	l ( = の	事業に	· 上っ	てす	対象をどう変	えろのか)		3.成	果指煙(音	子図の	達成度を表	す指煙)		(単位)
*********	<del>- 1</del> 000000	動の推				1500000	,,,,,,,					(延べ)	TT 3 B1425 T T T		人
	ummum ummum								[7						
	THE !		***************************************			年度目標値記 設定するのが		・ロ钽の赤	: 再が去った。	h スため	<b>类工</b> 和	い処史にし	<del>+-</del>		タルコスト 体計画
- =	*	の水木	- C U	しがり	#11 Z €	弦圧 9 るのか	心回にめる。	「口性の友	. 丈がちんり4	(W) (_W)	40 1 12	い設定にし	1-0	7	年度
															0
		旨標・総 生移	事業費	Ť	単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	目標(当初	予算)	予定	見込	見込	
	1	活動指	旨標	アイ	<u> </u>	4	4	4		<u> </u>	}				/
	(2)	対象指	旨標	ア	٨	59, 067	60, 008	60, 100	61, 022				<del></del>		/
		1		イア	人	3. 718	4, 180	4, 000	2, 467						_
	3	成果指	旨標	/ イ	<u> </u>	3, 710	4, 100	4, 000	2, 407						
			庫支出		千円										] /
-	事	財都道			千円										
	3333331833		地方債		千円 千円					<del> </del>					
投			繰入金		千円					<del> </del> -					
			一般財		千円	162	216	261	185						
入	費		事業殖		千円	162	216	261	185						_
	l	· -	) うち指 <sup>(</sup> うち時間 <sup>(</sup>		千円	0	0	0							_   /
量_	λĪ	E規職			人	6	6	6							<b> </b>   /
Í	八 <sup>1</sup> 件		業務時		時間	530	870	140	<b></b>	L					
	費		人件費		千円	2, 111	3, 230	557	0						
	ξ	タルコ	スト(A)	+ (B)	千円	2, 273	3, 446	818	185						7/

事務事業名	図書館まつり実施事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課

റ	対体のが	(CHECK)
	54-1111 (/ ) <b>5</b> 11	

*原則は28年度の事後評価。	ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

	小小川は20十尺の子及叶画、たた	し後数牛及事業は28年及夫績を始まんしの歴中計画
目標達成	①28年度目標達成度評価	□達成した 図達成しなかった ⇒【原因 ¬ 熊本地震被害により、ヴィーブル館で実施することが出来なかったため。
度評	②29年度目標達成見込み	□目標達成見込みあり⇒【理由 □ □目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策 □ 市民が参加したいと思えるような内容を検討し、周知をはかる。
	③成果の向上余地	□向上余地がある ⇒【理由 □ □向上余地がない ⇒ 【理由 □ 指定管理者の工夫次第では、成果を向上できる。
有効性評価	<ul><li>④類似事業との統廃合・連携の可能性</li></ul>	<ul> <li>☑他に手段があるつ (具体的な手段、事務事業)</li> <li>☑統廃合・連携ができる ⇒ 【理由 つ □統廃合・連携ができない ⇒ 【理由 つ 指定管理者制度の導入を行う</li> </ul>
効率性	⑤事業費の削減余地	図削減余地がある ⇒【理由 ¬ □削減余地がない ⇒ 【理由 ¬ 指定管理者制度の導入により削減の余地あり
評	⑥人件費(延べ業務時間)の削減 余地	図削減余地がある ⇒【理由 □ □削減余地がない ⇒ 【理由 □ 指定管理者制度の導入により削減の余地あり
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余 地	□見直し余地がある ⇒【理由 ¬
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☑見直し余地がある ⇒【理由 □ □役割分担は適正である ⇒ 【理由 □ 指定管理者制度の導入により見直しの余地あり

## 3 評価結果の総括(CHECK)

西合志間のみでの開催であったが、多くの市民の参加があり、一定の成果があったと考える。指定管理者制度導入後も、今 後もより多くの市民の参加があるよう工夫したい。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(ACTION) (1)今後の事業の方向性(改革改善案)・・複数選択可 □廃止 □休止 □目的再設定 図事業統廃合・連携 □事業のやり方改善(有効性改善□事業のやり方改善(公平性改善□現状維持(従来通りで特に改革改善をしない	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 成果 低下
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策	